

～～第8426回～～

霊仙山

～H30. 4. 29-30～

ゴールデンウィーク初日の良く晴れた朝、浜北Pを4名にて車で出発した。新東名高速を静岡県から滋賀県に向かって車を走らせた。米原ICから高速を降り、醒井養鱒場を通過し林道を登って行った。時間が遅かったせいか林道脇の駐車スペースはほぼ満杯であった。仕方なく登山口からずっと下の方に車を止め、登山を開始した。登山道脇のせせらぎはカエルの鳴き声がしていた。しばらくすると汗ふき峠に出た。小休止の後いきなり急登が続いた。ようやく急登が終わったところで、石灰岩が折り重なった見晴台に出た。そこからは琵琶湖東部の山並みと集落が見渡せた。さらに行くくと二度目の急登が始まった。かなりきつかった急登がようやく終わったと思ったら、木がほとんど生えてないカルスト台地が急に広がった。山口県の秋吉台にも似た風景であった。草原の山肌に窪地が所々有り、石灰岩を侵食した水はその窪地に浸み込んで、地下には鍾乳洞が形成しているのだろう。ここからは山というより丘が続いている感じであった。所々小池もあり、神秘的な雰囲気漂わせていた。経塚山を経由して最高地点の山に登り、霊仙山まで来た。それぞれの山は、遮るもない草原の中にあり、それぞれ見渡すことができた。山頂では、北に伊吹山、東に養老山地、南には鈴鹿山脈、西には琵琶湖と周辺の集落が見渡せた。晴れてはいるがぼんやりと霞がかかっていたのは惜しかった。展望を楽しんだ後、元来た道を引き返した。あれほど止めてあった車はほとんど無く、私たちが最後の下山者のようであった。その日は、JR米原駅近くのビジネスホテルに泊まって、翌日に近江八幡の山と安土城社の山に登り、帰途についた。

参加者：4名

天候：晴れ

地図：霊仙山・彦根東部

コースタイム：駐車場 910…樽ヶ畑登山口 940…汗ふき峠 1010…お虎ヶ池 1220…経塚山 1245…霊仙山 1330…汗ふき峠 1540…駐車場 1630

記録：浜松支部 T. H